

## ㊦ B-51 乳化洗剤の洗浄性について

お茶の水女子大  
中外製薬研究所

○松川 哲哉  
岩根 吉孝  
柴元 靖  
小林 香子

1. 有機溶剤，界面活性剤，水よりなる O/W 型エマルジョンの洗浄性について検討した結果，かなり溶剤と界面活性剤との両者の洗浄性を発揮できることを認め，最近，これを新型の乳化洗剤として，応用し発展させてきた。本発表は，主として日本油化学協会の洗浄力試験法に従い，従来から用いられている他の型の洗剤と比較実験を行なって，乳化洗剤の高性能を確かめるとともに，その洗浄機構を考察しようとしたものである。

2. 洗浄力は主として，前述の試験法により，洗剤液の濃度，洗浄温度，水の硬度の影響等について検討した。更に，塗布洗浄性，浸漬洗浄性についても検討した。また，溶剤の効果を調べるため，希釈液の起泡力，比表面張力，浸透力の測定を行なった。

3. 一般に，他の市販洗剤に比べて，一段と洗浄力が高く，これは常温洗浄でも同傾向であった。洗浄液の硬度による影響も他の非イオン系洗剤に比べて少ない。実験者の袖などによる実地汚れについても，効果の大きいことが認められた。なお，溶剤と界面活性剤とを単に洗浄液中に混合したのでは著効はあらわれず，乳化状態にあることが洗浄性を高める要因となっているものと認められる。